

〈編集後記〉

神奈川大学経営学部では、1993年度の第一次学部教育改革から10年を経過した時点で、経営学部における教育指導の現状と問題点を点検するとともに、大学を取り巻く各種の環境変化に適切に対応するため、第二次学部教育改革に取り組んだ。経営学部 ERシリーズNo.2は、改革第二弾となった2003年度改革の内容をまとめたものである。本号掲載の2編は、21世紀の大学教育を求めて意欲的・創造的に変革しようと試みた経営学部教育課程について、そのカリキュラム改編の全体像を明らかにするとともに、旧教育課程に大きな変更を加えた外国語教育のあり方、特に英語教育の新しい科目体系とその運用を整理してある。

当時の経営学部教育改革委員会の中心的メンバーであった照屋行雄教授および大橋 哲准教授が、『国際経営フォーラム』No.14に執筆した内容を、同誌発行元の国際経営研究所並びに著作権者の執筆者本人の許可を得て転載した。記して感謝したい。紙数の関係で一部割愛した上で、若干の編集上の工夫を加えてはあるが、内容の殆どはオリジナルなものを掲載した。当時の改革の意欲と投入した知恵を、改めてそのまま記録に残すことに意義が認められるからである。2003年度改革のその後の効果を現在時点で点検・評価し、今後の教育改革の貴重な基礎資料となることが期待される。

(T)

〈執筆者紹介〉

照 屋 行 雄 …… 神奈川大学経営学部教授

大 橋 哲 …… 神奈川大学経営学部准教授

経営学部 ERシリーズ No.2

学部教育のリストラクチャリング — 21世紀の大学教育を求めて —

発 行 日 2009年3月31日
編 集 人 企画広報活動委員会
発 行 者 照屋行雄(経営学部長)
発 行 所 神奈川大学 経営学部
〒259-1293 神奈川県平塚市土屋2946
電話 (0463) 59-4111 F A X (0463) 58-9683
印 刷 社 株式会社 興版印刷 電話 (0463)32-1899

本書の掲載内容の一部または全部を転載する場合には、
事前に神奈川大学経営学部までご連絡ください。